

『ヒロシマ60』

in 広島サンプラザホール

「愛・地球広場」中継映像に関わる参考資料

広島に原爆が投下されて60年。今、一人一人にできること。

1945年8月6日、広島に原爆が投下され、今年で60年になります。

その日の朝は、雲一つない晴天だったそうです。8時15分a.m. ピカッと赤白色の閃光が走り、人類の上に初めて核の新型爆弾が炸裂しました。その時地上の温度は4千度にも達し、爆風とともに数万人の命が一瞬にして奪われました。核爆弾の恐ろしさは、それだけで終わりません。広く一面に飛び散った放射能は、種類によっては何千年も何万年も残留し人々の体を蝕んでいきます。最近では、イラク戦争で大量に使用された劣化ウラン弾、それによりイラクの人々はもちろんのこと、アメリカ兵士達も大勢被爆したと伝え聞いています。

核爆弾は、敵も見方もさらに地球上のあらゆる生き物を殺します。けれどこの核兵器が、戦争の抑止力としてあるいは国のステイタスとして、今も世界中に何万発も存在しているのが現実です。もし国と国のエゴがぶつかり、リーダーの次元の低い判断によって核戦争が起きたなら、もはや地球上には誰も住めなくなるでしょう。子供たちのかわいい声は街から消え、恋人達のロマンスは焼き碎かれ、家族の語りも永遠に失われることでしょう。

広島、長崎で被爆された方達も高齢化が進み、次々と亡くなっています。唯一の被爆国日本から、一日も早く一つ残らず核兵器が廃絶されますように、と声を大にして訴え続けていく義務があると思います。そして今一人一人にできることは、平和の尊さを日常の中で感じ身近な人を幸せにすることだと、僕は考えます。それが、僕が一人のミュージシャンとして8月6日に広島でコンサートを企画した理由です。

南こうせつ



南 こうせつ

1949年大分県生まれ。
1970年から「かぐや姫」で活動を開始。
独特の音楽性とバイタリティで
創世記のフォークミュージックシーンに
強烈なインパクトを与えた。
「神田川」「赤ちょうちん」「妹」等、
ミリオンセラーを数多く発表。
1975年にはかぐや姫を解散、ソロ活動を行う。
つま恋でのオールナイトコンサートや
日本人初の武道館公演など、
ビッグイベントのパイオニアとして活躍。



01 1986—1995 “広島PEACEコンサート”

核廃絶の訴えを発信する場である『広島PEACEコンサート』は、南こうせつと山本コウタローを中心に企画され、「平和がいいに決まってる！」を合言葉に1986年に開催されました。

1st	1986	@広島修道大学	—
2nd	1987	@広島サンプラザホール	70,324,007円
3rd	1988	@広島サンプラザホール	31,632,037円
4th	1989	@広島サンプラザホール	31,612,852円
5th	1990	[東京]@東京ベイNKホール／[広島]@メルパルクホール広島	15,727,188円
6th	1991	@メルパルクホール広島	1,753,922円
7th	1992	@広島厚生年金会館	6,000,292円
8th	1993	@広島厚生年金会館	1,534,168円
9th	1994	@広島厚生年金会館	4,094,593円
10th	1995	@広島厚生年金会館	1,244,105円

総額 163,923,164円

『広島PEACEコンサート』は、
初年度こそ赤字は出たものの、回を重ねるにつれ多くの寄付が集まり、
1995年のフィナーレまでには、約1億6000万円もの金額を集めるにいたりました。
南こうせつらの意志に賛同したアーティストは、無償でコンサートに参加し、
すべてのお金は被爆した老人たちの介護施設である
「倉掛のぞみ園」の設立に使われました。
倉掛のぞみ園は、平成4年（1992年）7月に
入園定員300人の特別養護施設として開設され、
被爆した高齢者達が安心して暮らせる養護施設として機能しています。
『広島PEACEコンサート』が1995年に幕を閉じてからも、
南こうせつは毎年倉掛のぞみ園を訪れ、慰問活動を行っています。



02 南こうせつ in 世界平和記念聖堂 since 2000

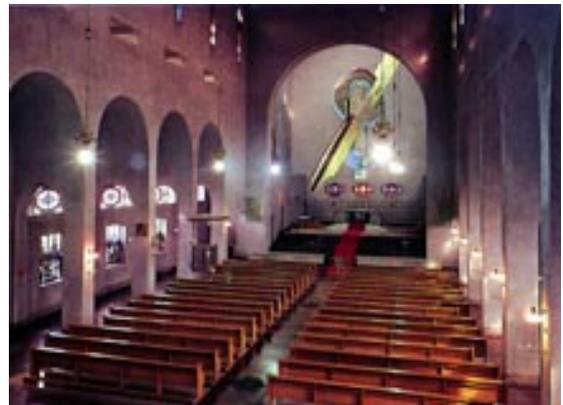
爆心地に最も近い聖堂—世界平和記念聖堂は、原爆で九死に一生を得た一人の神父の、原爆で亡くなった人たちの霊を弔い、人類の平和と友情のシンボルとなる聖堂を建てたいという熱意によって、世界中の人々の協力の基に建築されました。

その発起人である、フーゴ・ラサール神父もまた、1945年の8月に現在聖堂のある場所にあった教会の中で被爆、大怪我を負いました。

「南こうせつ in 世界平和記念聖堂 since 2000」は、そのような平和と友情の象徴的な場所から世界へ向けて、核兵器廃絶・恒久平和の実現を願うコンサートです。

コンサートの収益金は、同聖堂へ寄付され、聖堂の維持費などにつかわれています。

1st	2000年8月7日	@世界平和記念聖堂	400,000円
2nd	2001年8月7日	@世界平和記念聖堂	400,000円
3rd	2002年8月7日	@世界平和記念聖堂	400,000円
4th	2003年8月7日	@世界平和記念聖堂	400,000円
5th	2004年8月7日	@世界平和記念聖堂	400,000円



01 かぐや姫

南こうせつ、伊勢正三、山田パンダの3人をメンバーとして1971年に結成されたフォークトリオ。「神田川」「妹」などのヒットから国民的人気を誇る。7枚のシングルと7枚のアルバムを発表後、1975年解散。

解散後、メンバーそれぞれがソロ活動を行う。

1999年8月8日、南こうせつのイベント「南こうせつサマーピクニックドリーム」において、22年ぶりに突然の復活。

同年のNHK紅白歌合戦出場をきっかけに2000年からコンサートツアーを行う。2000年には“かぐや姫”名義で「青春の傷み」をリリース。

現在は“かぐや姫”としての活動を行っていないため“ヒロシマ60”が5年ぶりの活動の場となる。



02 森山 良子 (スペシャルゲスト)

1948年、東京都生まれ。
日本ジャズ界のパイオニア森山久の長女。
1967年「この広い野原いっぱい」でデビュー。
その後、ミリオンセラー「禁じられた恋」をはじめとする数々のヒット曲を発売。
透明感のある歌声と歌唱力で、名実ともに日本のトップシンガーに。
国内にとどまらず
ニューヨーク市カーネギーホールでのコンサートや、ドイツや香港、韓国でも公演を行う。
2002年にはアルバム「さとうきび畑」を発表し、同年第44回日本レコード大賞で、最優秀歌唱賞、金賞及び「涙(なだ)そうそう」で作詞賞を受賞し3冠を達成した。



01 実施要項

- 出演者 : かぐや姫
スペシャルゲスト 森山良子
ゲスト 数組予定
- 実施日時 : 平成17年8月6日（土曜日）
開場 16：00
開演 17：00
- 会場 : 広島サンプラザホール
- 入場料 : 全席指定 ¥8,000 / 立見 ¥7,000
- 一般発売 : 6月12日（日）
- 主催 : 朝日新聞社 ・ PEACE PROJECT
- 後援 : 日刊スポーツ新聞社・中国放送・広島テレビ
広島ホームテレビ・テレビ新広島・広島エフエム放送
- 企画制作 : ベリーファーム・山田パンダカンパニー・ユイミュージック
キャンディープロモーション
- 企画協力 : キョードー大阪
- 運営協力 : BEA

